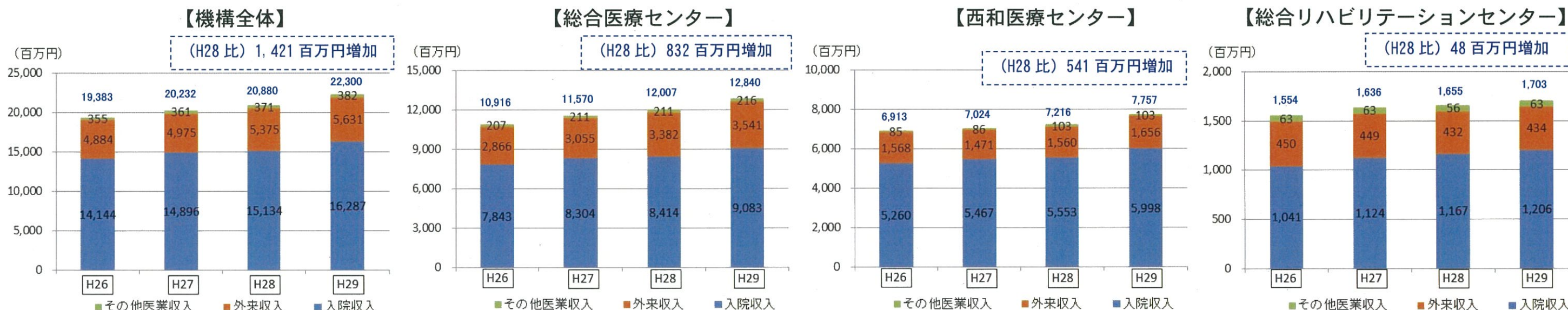


奈良県立病院機構決算状況（平成 29 年度 奈良県立病院機構の決算の概要）

平成 30 年 7 月 24 日

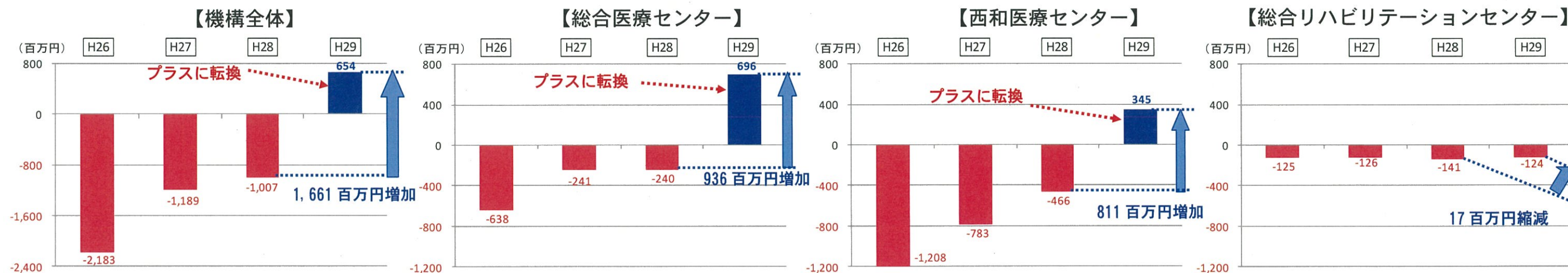
奈良県立病院機構

【**医業収入**】 ● 医業収入は、機構全体で平成 28 年度よりも 1,421 百万円増加し、機構発足（平成 26 年度）以降過去最高であった。



【**経常損益**】 ● 経常損益は平成 28 年度よりも 1,661 百万円増加し、654 百万円となった。

● また、機構発足（平成 26 年度）以降初めてプラスに転じた。



【**臨時損失**】 ● 臨時損失として、3,854 百万円を計上。内訳は、旧総合医療センターの減損損失など。

- ◆ 固定資産除却損 : 153 百万円
- ◆ 固定資産譲渡損 : 218 百万円
- ◆ 減損損失 : 2,698 百万円
(・旧総合医療センター資産除去債務: 1,765 百万円)
(・旧総合医療センター建物減損損失: 933 百万円)
- ◆ 独法化時未計上退職給付引当金 : 741 百万円
- ◇ その他 : 44 百万円

◆ の項目については、当期において現金の支出を伴わない

【**キャッシュ・フロー**】

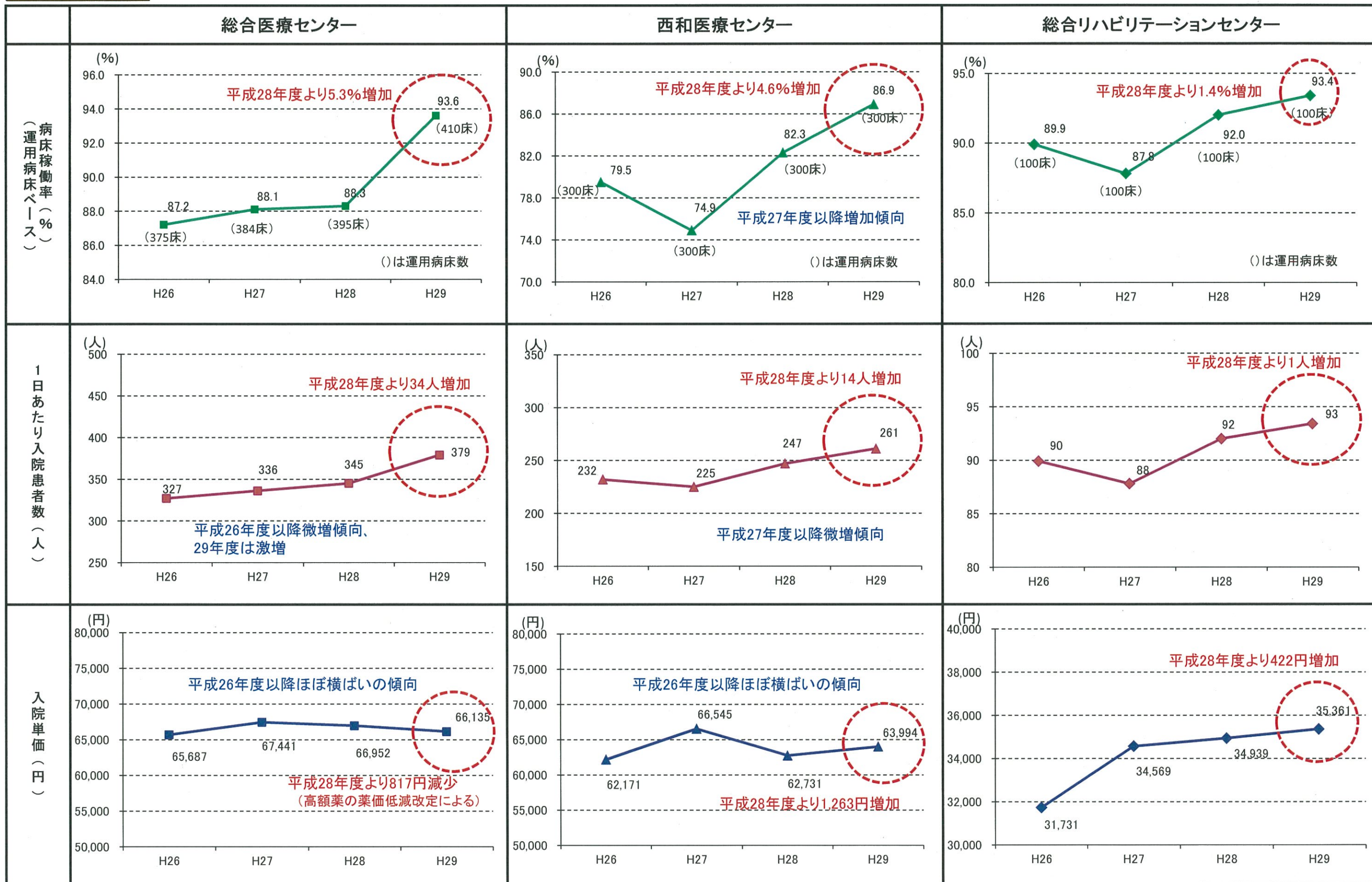


● 当期における 資金増加額は 1,915 百万円で、期末残高が 2,419 百万円となった。

● 年度末における、短期借入金の残高は 3,000 百万円 (880 百万円減少)となった。

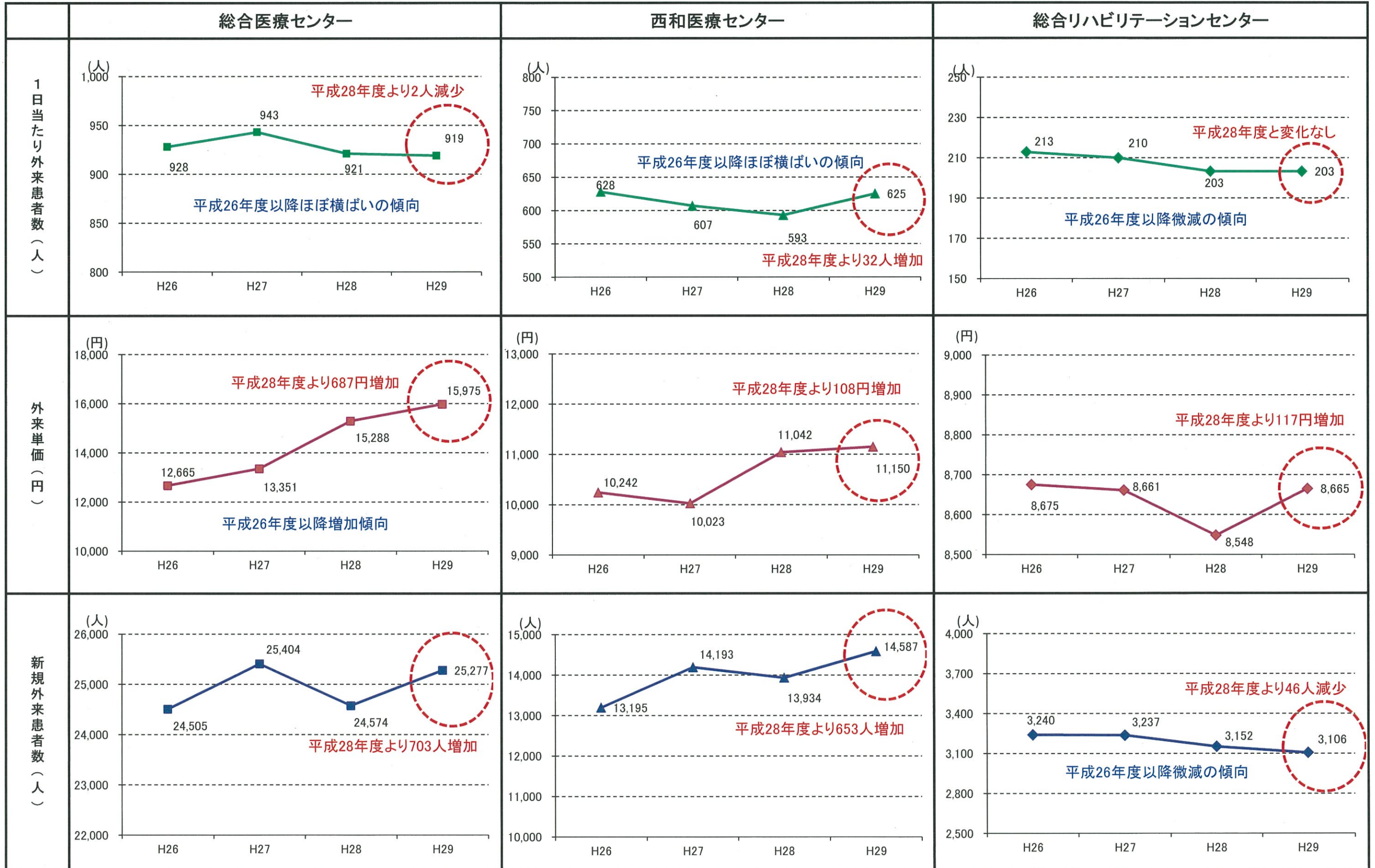
入院

各病院における診療指標の推移①(入院関係指標)



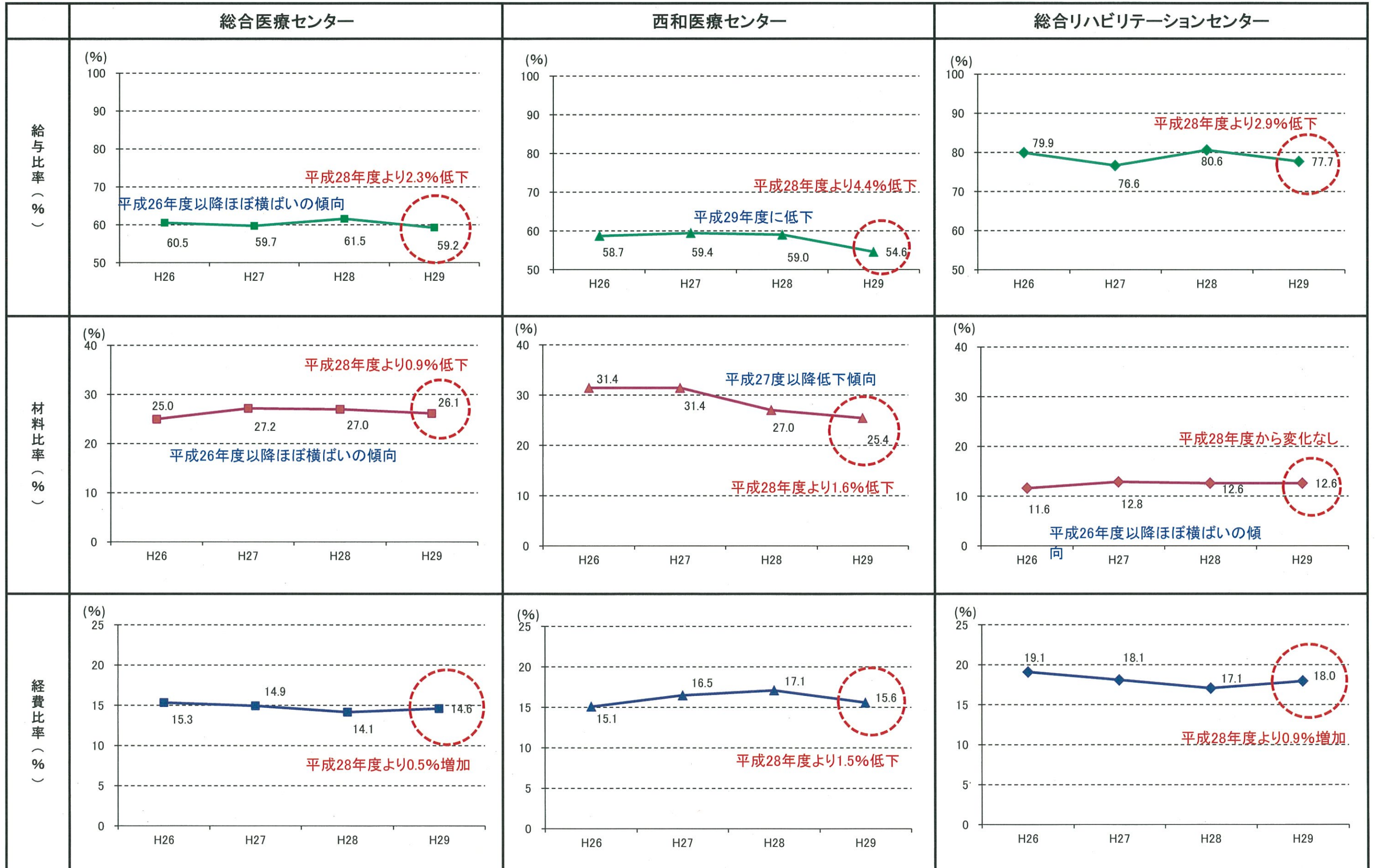
外来

各病院における診療指標の推移②(外来関係指標)



費用

各病院における診療指標の推移③(費用関係指標)



その他

各病院における診療指標の推移④(その他指標)

